

# 2020年日本平和大会実行委員会ニュースno.5



発行：2020年日本平和大会実行委員会(事務局＝日本平和委員会内) 2020/9/18  
Tel 03(3451)6377 Fax 03(3451)6277 Email info@j-peace.org

## HP開設!

### #拡散希望

日本平和大会のホームページが2020年版に更新されました。こちらをご活用いただき、今年の大会日程を広くお知らせくださいますようお願いいたします。企画内容が決まりましたら随時アップしていきますのでご注目ください。なお開催要項、1次チラシは来月初めに出す予定です。

→ <http://www.heiwataikai.info/>

日本平和大会

QRコード→



## パンフ学習各地で 小規模でも気軽に開催を 地元基地と日米同盟の関連実感 兵庫・伊丹



兵庫・伊丹平和委員会は8月22日、平和大会パンフを使った学習会を開催しました。講師の県平和委員会の田中事務局長はパンフを丁寧に説明し、参加者からは「くらしが大変な時、米軍とともに戦争する国づくりを進める日米同盟の異常さを認識した」などの感想が出されました。伊丹平和委員会の上原事務局長は「改めて、日米同盟と深く関係する陸自中部方面総監部(伊丹駐屯地)と第3師団司令部(千僧駐屯地)の

ある伊丹市で、市民に危険性を知らせることの重要性を認識することができた」と語っています。

## 自由な討論形式で 岐阜・各務原

岐阜県の各務原市平和委員会は9月13日、平和大会パンフを使った学習会を開催しました。「敵基地攻撃能力」と自衛隊各務原基地の問題について、参加した7人で問題意識を出し合う自由討論形式で行いました。県平和委員会の加納さんは「北朝鮮や中国の動きへの不安をあり、抑止の名目で膨大な予算をつぎ込む大軍拡へ進もうとしている。秋の大運動で世論を変えよう」と提起。参加者は「ヤフーのアンケートで69%が敵基地攻撃能力の保有を必要と回答した。攻撃能力を持つことが平和を維持すると考える人が多い」と紹介し、必要なのは戦争を起こさないよう仲介外交を行うこと、などと議論しました。



※次回中央実行委員会は、10月1日(木)10時～オンラインです。